

～空き家・空き地（ストック）を活用した生活利便サービス拠点整備～

1.令和5年度の取組

空き家活用**【市民団体の拠点づくり支援】**

- 市民団体(福祉系)の「活動場所」に3件の空き家を提案、各所有者と交渉
- 3件のうち1件につき、賃貸借契約締結に向けて交渉中

空き地活用**【低未利用地等を活用した食サービス提供実験】**

- 中央台団地広場で、食サービス提供の実証実験の特別版を、7・8月に計4日実施
- 高森台1丁目住宅地内の食サービスにつき、R4.7から引き続き実施



写真：実証実験特別版

空き家・空き地活用【空き家駐車場等を活用したシェアパーキング】

- 空き家の駐車場等を活用した医療・介護事業者向けの駐車スペース賃貸事業
 - ⇒空き家所有者から高蔵寺まちづくり株式会社が借りて提供。
 - 空き家所有者へは、敷地の見守りサービスを提供
 - ⇒**地域住民への円滑な在宅医療・介護サービス提供が可能**
- UR団地内の駐車場も同様のサービス提供中
 - ※UR都市機構中部支社、高蔵寺まちづくり(株)
- 令和5年11月事業者説明会、12月事業開始
- 利用実績(令和6年3月末時点)
 - 事業登録者数：16件(事業開始時から3件増)
 - 利用実績のある駐車場：17ヵ所(全体21ヵ所)



写真：賃貸している物件例



2.今後の課題と展望

空き家活用

- 物 件：空き家所有者とつながることが難しい
- 事業者：事業者との接点を持つこと、用途地域に適さないニーズへの対応が難しい
 - ⇒空き家調査等を通じた空き家所有者の開拓及び空き家所有者のニーズ把握を引き続き実施

空き地活用

- シェアパーキング及びキッチンカースペースとしての利用促進が必要
 - ⇒シェアパーキング利用事業者やキッチンカースペースの出店者の声を聞き、事業設計の改良を施すことで、事業者及び出店者にとって利用しやすい事業設計としていく